

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

(1) 固定資産の減価償却について

建物は直接法による定額法で減価償却を実施している。

建物以外は直接法による定率法及び直接法による定額法で減価償却を実施している。

(2) 消費税の会計処理方法

消費税込額で表示している。

2. 基本財産及び特定資産等の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産等の増減額及びその残高は、次のとおりである。

単位：円

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
定期預金	5,072,033	0	0	5,072,033
小計	5,072,033	0	0	5,072,033
特定資産				
退職給付引当資金三菱	8,587,287	1,484,513	0	10,071,800
会館取得積立資金三菱	15,000,000	0	0	15,000,000
会館取得積立資金JA	30,010,551	3,000,600	0	33,011,151
会館取得積立資金三菱2	8,000,000	0	0	8,000,000
会館取得積立資金千葉銀	5,000,509	85	0	5,000,594
会館取得積立資金興銀	5,000,600	100	0	5,000,700
小計	71,598,947	4,485,298	0	76,084,245
合計	76,670,980	4,485,298	0	81,156,278

3. 固定資産等の取得価額、当期減価償却額、当期末残高

固定資産等の取得価額、当期減価償却額、当期末残高は、次のとおりである。

単位：円

科目	取得価額	当期増加額	当期減価償却費	当期末残高
建物	23,021,337	0	582,156	1,073,533
車両	1,141,943	0	0	1
器具備品	7,747,613	2,305,400	840,702	3,638,935
ソフトウェア	594,000	0	118,800	435,600
合計	32,504,893	2,305,400	1,541,658	5,148,069